



- 1 今年のえとは「甲」。では、来年のえとは？
 ①「菜」 ②「酉」 ③「戌」
- 2 山田の魅力発信事業実行委員会が行った「お祭り写真コンテスト」。特選の入賞者はどこの人？
 ①盛岡市 ②仙台市 ③神戸市
- 3 事件、事故の通報は慌てず正確に伝えて——。1月10日は何の日？
 ①110番の日
 ②警察の日
 ③119番の日
- 4 山田スカウト育成会と山田ロータリークラブが作成した野鳥の巣箱は全部で何個？
 ①20個 ②30個 ③40個
- 5 今号の健やか赤ちゃん18人のうち、女の子は何人？
 ①11人 ②12人 ③13人

【応募方法】 下記のはがきの要領でご応募ください。全問正解者の中から抽選で10人に500円の図書券をプレゼント。応募は一人1通です。

50円	028-1392	クイズの答え(例) ①-A ④-C ②-B ⑤-C ③-B
山田町役場 広報クイズ係	山田町八幡町3-20	氏名 年齢 〒・住所

☆締め切り = 1月20日(当日消印有効)
 ☆前回の正解は、①-B、②-C、③-A、④-A、⑤-Bでした。応募者数は39通で正解は36通、抽選の結果次の10人が当せんしました。
 山田 = 堀合秀彦(64)、齋藤和海(9)
 中央町 = 佐々木愛美(10) 八幡町 = 湊優紀美(8) 境田町 = 今野美優(9)
 船越 = 吉田航(10)、藤原瑠衣(11)
 織笠 = 昆百合子(70) 大沢 = 箱石良史(17)、今村陽子(55) <敬称略>



今月の題字
 佐々木大輔 君
 (荒川小6年)

町のわだい

自動車バンパーの取り外し作業に取り組む男子生徒



大沢保育園での食事指導の様子

山田中2年生が職場体験 勤労の尊さや意義を学ぶ

山田中学校(佐藤保校長・生徒553人)の2年生186人は12月5日、職場体験学習を行いました。進路学習の一環として行われたもので、生徒たちは町内外47カ所の事業所の協力で、仕事を手伝いながら勤労の尊さや意義について学びました。小野自動車钣金塗装工場を訪れた男子8人は、自動車ボディの解体や板金に挑戦。慣れない作業に戸惑いながらも熱心に取り組んでいました。大沢保育園には男女8人が訪問。園児の食事や遊びなどの生活指導を体験し、仕事の厳しさや責任の重さを肌で感じ取っていました。
 ※本記事と写真は、役場に「広報やまだ」作成の体験学習で訪れた坂本恵さんが編集したものです。

野鳥の巣箱作りに挑戦 親子で力合わせ40個を完成

12月6日、山田スカウト育成会と山田ロータリークラブでは、山田漁村センターで野鳥の巣箱作りを行いました。野鳥と緑を守り育てる大切さを知ってもらおうと行なわれたもので、親子35人が参加。子供たちは、スギ板をのこぎりで切り、金づちでくぎを打ちつける作業に一生懸命取り組んでいました。完成した巣箱は、シジュウカラなど小型の野鳥と、これよりやや大きいムクドリ用の40個。今月4日に船越にある「ロータリーの森」の木に取り付けられます。



はまなす学園と船越小の交流会 手作りの遊びに笑顔あふれる

12月4日、「はまなす学園」の利用者26人と船越小学校の4年生34人が同校体育館で交流会を行いました。これまではジャガイモ掘りを通じて交流を深めてきましたが、今回は児童の皆さんが輪投げやボーリング、昔遊びなどのゲームを用意。手作りの交流会となりました。ジャンケンをして敗者が勝者の肩につながっていく「ジャンケン列車」では、勝っても負けても笑顔と歓声が体育館にあふれ、参加した皆さんは交流会を体いっぱい楽しんでいました。

豊中生徒から善意の贈り物 車いす4台を町に寄贈

12月18日、豊間根中学校生徒会の代表6人が役場を訪れ、リサイクル資源回収や福祉バザーの益金で購入した車いす4台を町に寄贈しました。贈呈式では、生徒会長の佐藤友彦君(3年)が「町の福祉に役立ててください」とあいさつ。沼崎喜一町長は「皆さんの活動に感謝します。この取り組みをよき伝統として後輩に引き継いでいってください」とお礼の言葉を述べました。車いすは山田町社会福祉協議会に贈られ、今後、体が不自由な方々に貸し出されます。

